

What's New!

リニューアルオープン記念特別展

大阪市立美術館!!

名品珍品大公開!!

2025 3/1^土 → 3/30^日

「What's new」という言葉には、久しぶりに会った相手に「お変わりはありませんか」と軽く近況を尋ねる挨拶と、「最新情報／新着情報」の2つの意味があります。この展覧会名には、約2年5か月におよぶ休館期間を経て久しぶりにお目にかかる皆様へ、親しみを込めたご挨拶と、リニューアルした最新の姿をお披露目するという2つの意味を込めました。

本展では、館内の全フロアを特別展会場とし、約8700件におよぶ所蔵品の中から、絵画や書蹟、彫刻、漆工、金工、陶磁など分野ごとに選りすぐりの作品約250件を一堂に展覧します。当館を代表する名品たちに加え、これまであまりご紹介する機会がなかった「珍品」ともいえる作品も織り交ぜ、大阪市立美術館の「変わらぬ魅力と新たな魅力」をお伝えします。



「青銅鍍金銀 羽人」
中国・後漢時代・1~2世紀

INFORMATION

大阪市立美術館

〒543-0063 大阪市天王寺区
茶臼山町1-82 (天王寺公園内)

<https://www.osaka-art-museum.jp/>



問合わせ 大阪市総合コールセンターにわコール
TEL: 06-4301-7285 (年中無休・8:00~21:00)

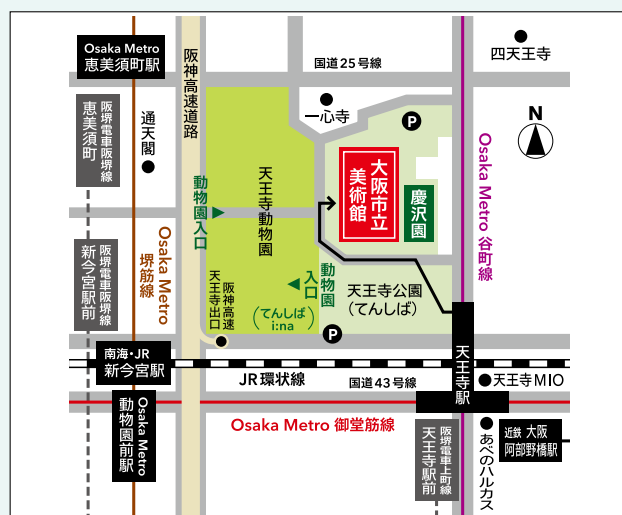
休館日 月曜日(祝休日の場合は翌平日)

開館時間 9:30~17:00
※入館は16:30まで。ただし、初日3/1(土)は10:00開館。

観覧料 リニューアルオープン記念特別展
一般: 1,800円(1,600円)
高大生: 1,200円(1,000円)

※()内は、前売及び20名以上の団体料金。
※中学生以下、障がい者手帳をお持ちの方(介護者1名を含む)は無料(要証明)。
※本展は、大阪市内在住の65歳以上の方も一般料金が必要です。

アクセス JR・Osaka Metro天王寺駅、
近鉄大阪阿部野橋駅下車、北西へ約400m



学芸員の おすすめ コレクション

大阪市立
科学館

“火星の石” ザガミ隕石

隕石は、宇宙から地上に落ちた石です。その多くは火星と木星の軌道の間の小惑星帯からやってきています。一方、まれに火星からはじきとばされ地球に落下した「火星隕石」があることが1985年に分かりました。探査機が調べた火星の大気成分と同じ物質が隕石中に発見されたのです。そしてザガミ隕石はそれと同じシャーゴッタイトという種類で、2億年ほど前の火星の火山活動で作られたと考えられています。大阪市立科学館というならば“火星の石”であるザガミ隕石の破片を所蔵しており、企画展でNASA所蔵の月の石とともに展示します。

大阪市立科学館 学芸員 渡部 義弥

※企画展「万博で夢見たサイエンス展」にて2月5日から4月6日まで展示。以降は、展示場4階にて常設展示

住所 〒530-0005 大阪市北区中之島4-2-1 TEL 06-6444-5656 FAX 06-6444-5657 ホームページ <https://www.sci-museum.jp/>
アクセス ●Osaka Metro四つ橋線「肥後橋駅」3号出口から西へ約500m ●京阪電車 中之島線「渡辺橋駅」2号出口から南西へ約400m



大阪市立の博物館・美術館・動物園 **Osaka Museums** <https://museums.ocm.osaka>

大阪歴史博物館 大阪城天守閣 大阪市立自然史博物館 大阪市立美術館 大阪市立東洋陶磁美術館
大阪市文化財協会 大阪市立科学館 天王寺動物園 大阪中之島美術館 大阪くらしの今昔館